

—いぬのまなざし、 ねこの毛ざわり—

はしとみお展
—時を刻むいきものたち—
2024.10.5[土]—12.22[日]



最初の作 撮影：森田直樹

撮影：ウラタカヒデ



はしとみお展の会場に入るや、潤みのある瞳に引き寄せられます。お座りする犬、寝そべる猫、振り返るラクダ—様々な動物が、思

い思いの姿で迎えてくれます。触れることのできる作品に近づくと、楠の肌の彫あとに木彫であることを実感。温もりが感じられる、優しい手ざわりです。

な角度からとらえ、手で触れる感覚の大切さに気づきました。

はしとみさんは、肖像となる「その子」らしいしぐさや個性、醸し出す雰囲気や大事にしています。そのまなざしは、毎日の「朝練」によっても培われました。学生時代から続けているデッサンです。モデルの多くは最愛のパートナー・

黒柴犬の月くんが務めます。制作に入れば、はしとみさんは、木の内に宿る「その子」の命を、手で撫でるように彫り進め「残り一刀入ると血が出る」ところまで存在感を高めます。漆で目を描き、水性絵具で毛なみを生かした彩色を施すと、肖像彫刻の生命が輝き始めます。

一つ一つの命との対話を重ね、生み出されたはしとみさんの肖像彫刻は、懐に飛び込んでくるような親しさで、人々の気持ちを柔らかく解きほぐします。当地でも三島の清流のように、来場者の心を瑞々しく満たし、笑顔の輪を広げていくことでしょう。

(学芸グループ長 河内えり子)



撮影：森田直樹

はしとみさんは動物たちの生きている、生きていた姿形をそのまま木彫りにする肖像彫刻家です。原点は、東京造形大学の彫刻専攻に在学中の時のこと。実家の猫トムをモチーフに制作を始めましたが、行方知らずとなったトムの細かな部分を思い起こせず、手を止めてしまいました。しかし愛猫の姿形と向き合う時間を過ごしたことで、様々



撮影：ウラタカヒデ



撮影：ウラタカヒデ

ミュージアムショップ

「はしとみお展」(10/5-12/22)

トートバッグ
「プレーメンの音楽隊」
「森」「宇宙」
各3,850円

キッズTシャツ
各3,850円

展覧会
オリジナル
グッズ
のご紹介

クロッキー帳 F4
1,320円

切り抜き型
ポストカード
「月」「ボリ」
各385円

シール
「森」「宇宙」
各385円

ポストカード
「こどもの月くん」
「プレーメンの音楽隊」
各220円

理事長 就任のごあいさつ

いなだ・せいじ
稲田精治

小暑の隆泉苑にて

～せせらぎの街、 三島で潤いのある人生を～

公益財団法人佐野美術館理事長に就任しました稲田精治です。重い責任に身の引き締まる思いでおります。

創立58年、歴史のある美術館を皆様のご協力を賜りながら、文化・芸術の発進地としてお役に立てるよう努力してまいりますので宜しくお願い申し上げます。

4年を超えるコロナ禍の中、地域の方々が本物に触れられる機会が少なくなり、美術館を取り巻く

環境も厳しい状況が続きました。その一方で、人と人とのつながりの在り方が改めて問われ、心の拠り所として文化・芸術の力が再認識されるようになりました。

これからも、皆様の声に耳を傾けながら、質の高い文化・芸術をお届けし、地域の方々が本物の魅力に触れ、感動の生まれる美術館を目指してまいります。

皆様のご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。